

Best New Books

新刊紹介

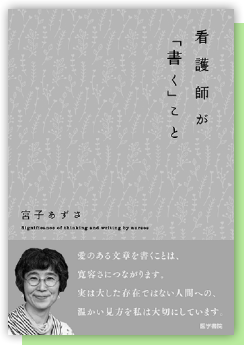
看護師が「書く」こと

著：宮子あずさ

定価：本体1800円＋税／発行：医学書院

TEL：03-3817-5650

看護師として言葉をみがき、社会に発信してきた著者による、看護と著述をめぐる思索の旅。看護の現場で出会う、ひとの営みの不可思議な魅力を愛ある文章で表現してきた著者は、看護という仕事には、言語化されていない魅力的な領域がまだまだ残っているという。看護と言葉の関係に興味のある方はぜひ一読を。



看護理論家の業績と理論評価 第2版

編集：筒井真優美

定価：本体6400円＋税／発行：医学書院

TEL：03-3817-5650

日本の看護研究者が、名だたる看護理論家30名の業績およびその理論を紹介し、それぞれの理論の評価を解説する。本書で取り上げる理論家およびその理論は、看護系大学院・学部の基礎教養として知っておくべきものばかりである。第2版では理論家2名を追加し、横断的に「ケアリング」を概観する章を設け、内容をブラッシュアップした。



患者の声から考える看護

著：渡邊順子

定価：本体2000円＋税／発行：医学書院

TEL：03-3817-5650

患者さんの望む看護はむずかしい？ 本書は、コミカルな漫画をととして、ベテランのナースが看護師のしたい看護と患者さんが求めている看護のズレをわかりやすくひもとく。患者のための看護を教える、という内容にもなっており、看護教育のヒントが満載。

看護教員のための学校経営と管理

第2版

編集：中山富子

定価：本体3000円＋税／発行：医学書院

TEL：03-3817-5650

看護専門学校の教員が直面する課題とその対応を網羅した必読書が大幅改訂！ 学校の経営と管理は管理職だけでなく、すべての教員がかかわるもの。都立看護専門学校の校長会が作成した資料をもとに、学校の管理・運営に欠かせない事項をまとめた。入学生の確保や進路指導、新カリキュラム対応も盛り込んでいる。